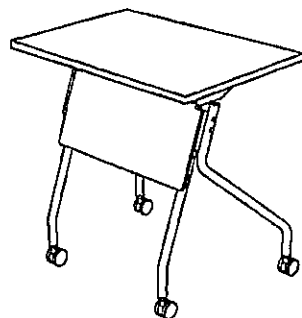


会議用テーブル

取扱説明書／組立説明書



1. 安全のために必ずお守りください

安全にお使いいただくために、次のことを必ずお守りください。

⚠ 警告

- 積み重ねて保管しないでください。倒れてけがをすることがあります。
- 廃棄するときは購入店へご相談ください。焼却すると有毒ガスを発生することがあります。

⚠ 注意

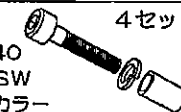


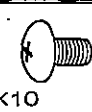
- 天板を操作するときは手を可動部から離してください。手を挟まれてけがをすることがあります。
- 天板のロックは確実に行ってください。天板が倒れてけがをすることがあります。
- 使用中はレバーを操作しないでください。天板が倒れてけがをすることがあります。
- 天板に乗ったり腰を掛けたりしないでください。倒れてけがをすることがあります。
- 天板の外周に片寄って重いものを乗せないでください。倒れてけがをすることがあります。
- 天板に20kg以上の物を乗せないでください。倒れてけがをすることがあります。
- 通常の用途以外に台車等として使用しないでください。破損や倒れてけがをすることがあります。
- 子供に操作させないでください。事故になりけがをすることがあります。
- 火気のそばに近づけて設置しないでください。火災になることがあります。
- 各部分のネジ類がゆるんだまま使用しないでください。破損や倒れてけがをすることがあります。
- 異常を発見したら、そのまま使用せず、購入店に修理を申し付けてください。
- 分解や改造はしないでください。破損や倒れてけがをすることがあります。

2. ご使用上の注意

1. 直射日光や暖房器具などの近くでの使用を避けてください。変色や変形することがあります。
2. 埃や湿気の多いところでの使用は避けてください。故障や変形することがあります。
3. 熱いやかんや鍋などを直接天板上に置かないでください。天板面が変色や変形することがあります。
4. 天板面に固いものを落としたり、ぶついたりしないでください。天板面を破損することがあります。
5. 移動の際は壁などにぶつけないようにしてください。本体や壁面などを破損することがあります。
6. 汚れを落とす場合は、固くしぼった濡れ雑巾などで拭き取ってください。汚れのひどい場合は、薄めの中性洗剤溶液で拭いてから、固くしぼった濡れ雑巾などで拭いてください。シンナー、アルコール類の使用は避けてください。変色や変形、塗装が剥がれる場合があります。

3. 組立部材

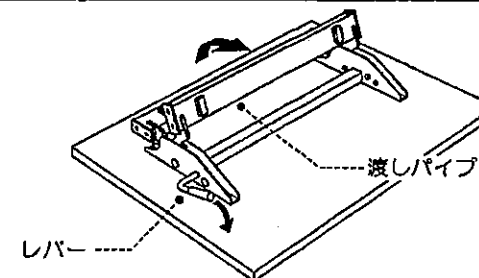
組立部材（組立前に組立部材をご確認ください。）

脚部取り付けボルト	幕板取り付け金具上	幕板取り付け金具下	幕板取り付けビス
 4セット MS×40 MS用SW MS用カラー	 2個	 2個	 4個 M6×10

4. 組立方法

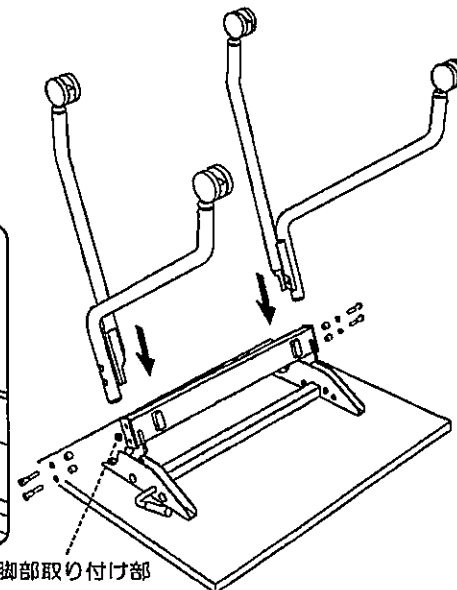
手順1.

天板表面を下側にして置きます。このとき天板を傷つけないように梱包の中か毛布等を敷いて作業を行なってください。
本体のレバーを操作して、渡しパイプを起こしてください。



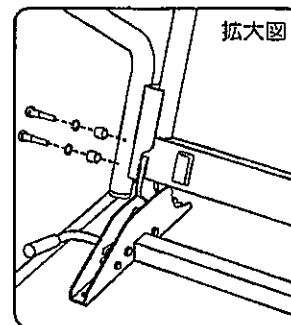
手順2.

右図のように脚部を本体の脚部取り付け部に、上からスライドさせて差し込みます。脚部の横から脚部取り付けボルトを付属の六角レンチで仮止めをしてください。



手順3.

テーブルを慎重に起こして、製品にガタツキ等がないことを確認してください。
仮止め状態のすべてのボルトを六角レンチで確実に本締めをしてください。脚部にガタツキがある場合はボルトをゆるめてからもう一度、締めなおしてください。



手順4. (幕板付きタイプのみ)

幕板を右図の位置に設置し、幕板取り付け金具上を渡しパイプに掛け、幕板の穴位置に合わせて幕板取り付けビスをプラスドライバーで仮止めをしてください。次に幕板取り付け金具下を脚部に沿わした状態で幕板の穴位置に合わせて仮止めをしてください。幕板にガタツキがないことを確認してから本締めをしてください。

